

令和4（2022）年5月24日

門真市立各小中学校
保護者の皆様

門真市教育委員会

学校給食で提供する米飯に関する対応について

5月20日（金）に米の納入業者である北河内農業協同組合（以下、「JA北河内」）の保管状態に衛生的な課題があることが判明して以来、米飯の一時停止（20日当日分）及び献立変更（23日分）など、児童生徒の皆様はもとより保護者の皆様に対し、多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫びいたします。

この事態を受け、門真市教育委員会として5月23日（月）にJA北河内より給食における米の提供を受けている他の自治体とともに精米及び精米後の米が保管されているJA北河内営農センター（枚方市）の現地確認を行いました。

現地にてJA北河内より精米工程において異物混入の可能性が極めて低いこと、また、保管方法において一定の工夫がなされていることについての説明がありましたが、鳥類の侵入による羽根や糞の存在も認められたことから、衛生管理上の不備があると判断いたしました。

このことから、本市としましては、児童生徒が口にする食材の安全性を第一に考え、当面の間、JA北河内からの米の提供を停止し、精米の安全性が確保された別の納入業者（大阪府学校給食会）からの米を使用する手配を進めております。

なお、立ち入り検査を行った枚方市保健所からは「精米工程はパイプで繋がれており、玄米の投入時以外は、米が露出することはない、その後に精米されるため、精米が汚染される可能性は極めて低いことを確認しており、出荷された精米を喫食することで健康被害が生じることは考えられない。また、異物混入については、精米工程中にふるい分けや機械選別、金属探知機による対策がとられており、当該施設における混入のおそれはない」との調査結果が示されていますことを併せてお知らせいたします。

門真市教育委員会事務局
教育部 教育総務課 保健・給食グループ
電話 06-6902-6413